

国語 九—一	第三学年及び第四学年の内容 語い③	名前	年	組	番
-----------	----------------------	----	---	---	---

取り組んだ日 月 日

次の [ ] に当てはまる言葉をあとの [ ] から選び、書きましよう。また、その言葉の意味をあとのAからDの中から選び、( ) に書きましよう。

- ① これからは [ ] な取り組みが評価される。( ) ( )
- ② 正しく判断するために、 [ ] な意見が聞きたい。( ) ( )
- ③ 今年の大江戸小学校のバスケットチームは、他の小学校に比べて [ ] に強い。( ) ( )
- ④ 割れたガラス窓をダンボールでふさいでも [ ] な解決にしかすぎない。( ) ( )

一時的	あつとう的	組織的	客観的
-----	-------	-----	-----

- A 他とはかけはなれてすぐれていること。
- B 個々のものが、一定のきまりなどにしたがっているようす。
- C その場かぎりで長続きしないようす。
- D 個人の考えからはなれ、すべての場合にあてはまる考えをもっていること。

国語 九—二	第三学年及び第四学年の内容 語い③	名前	年	組	番
-----------	----------------------	----	---	---	---

取り組んだ日 月 日

次の [ ] に当てはまる言葉をあとの [ ] から選び、書きましよう。また、その言葉の意味をあとのAからDの中から選び、( ) に書きましよう。

- ① 係かかりの仕事しごとに自分から [ ] に取り組とんだ。( )
- ② 学級会がっきゅうでみんなのことを考えずに、 [ ] な意見いけんを言う。( )
- ③ すぐに使える [ ] なプレゼントをおくる。( )
- ④ 先生が校庭ていでの遊び方あそについて [ ] な例をあげて、話してくれた。( )

個人 <small>こじん</small> 的 <small>てき</small>	意欲 <small>いよく</small> 的 <small>てき</small>	具体 <small>ぐたい</small> 的 <small>てき</small>	实用 <small>じつよう</small> 的 <small>てき</small>
---	---	---	--

- A はつきりした形かたちがあつて、よく分かるようす。
- B 物事ものごとを進すすんでやろうとする気持きもちちがあふれているようす。
- C 実じつさいに役立やくだつようす。
- D その人かんけいだけに関係かんけいのあるようす。

次の  に当てはまる言葉をあとの  から選び、書きましよう。また、その言葉の意味をあとのAからDの中から選び、( ) に書きましよう。

- ① 苦手な計算問題には、つつい  になつてしまう。( )
- ② 大好きな理科の実験に  に取り組む。( )
- ③ 今年の東京は  なゲリラごう雨が続いた。( )
- ④  によく言われていること。( )

一般的	積極的	消極的	記ろく的
-----	-----	-----	------

- A 自分から進んで、物事に向かうようす。
- B とくべつなことでなく、広く知られているようす。
- C 記ろくに残るくらいめずらしいようす。
- D 自分から進んで物事をしたり、考えたりしないようす。

国語 九一四	第三学年及び第四学年の内容 語い③	名前	年	組	番
-----------	----------------------	----	---	---	---

取り組んだ日  
月 日

次の [ ] に当てはまる言葉をあとの [ ] から選び、書きましよう。また、その言葉の意味をあとのAからDの中から選び、( ) に書きましよう。

① 自分一人の見方、考え方だけから意見を言ったので、 [ ] 意見となってしまうた。( )

② [ ] でわかりにくい文章だったので、具体的なことを書き加えた。( )

③ 食事のじゅんびを [ ] に手伝う。( )

④ みんなは、それぞれに仕事があったので [ ] に私が行くことになった。( )

自主的 じしゆ	抽象的 ちゆうしやう	必然的 ひつぜん	主観的 しゆ
------------	---------------	-------------	-----------

A 必ずかならそうなるようす。

B 人の助けや指図たす さしずを受けうけないで、自分の考えでやっていくようす。

C あいまいで、はっきりしていないようす。

D 自分を中心かんに考えたり、感じたりするようす。

国語 九一五	第三学年及び第四学年の内容 語い③	名前	年	組	番
-----------	----------------------	----	---	---	---

取り組んだ日  
月 日

次の [ ] に当てはまる言葉をあとの [ ] から選び、書きましよう。また、その言葉の意味をあとのAからDの中から選び、( ) に書きましよう。

① けいたい電話は、 [ ] な発明だと思う。( ) ( )

② いつもお母さんは、 [ ] に話すので、ぼくは言いたいことが言えない。( ) ( )

③ 世界中の人々が東京オリンピック開さいに [ ] なたい度で  
ある。( ) ( )

④ 地いきのゴミ拾いに [ ] に参加した。( ) ( )

一方的 いっぽうてき	好意的 こういてき	画期的 かっきてき	自発的 じはってき
---------------	--------------	--------------	--------------

A ある人や物事にたいして好ましく感じているようす。

B 自分から進んで物事を行うようす。

C 一つのほうにだけかたむくようす。

D 新しい時代を開くほどすぐれているようす。

国語 九一六	第三学年及び第四学年の内容 語い③	名前	年	組	番
-----------	----------------------	----	---	---	---

取り組んだ日  
月 日

次の [ ] に当てはまる言葉をあとの [ ] から選び、書きましよう。また、その言葉の意味をあとのAからDの中から選び、( ) に書きましよう。

① 友だちの物をだま<sup>もの</sup>って使う<sup>つか</sup>のは [ ] 人だ。  
( ) ( )

② 卒業式<sup>そつぎょうしき</sup>で校長先生が、 [ ] 口調<sup>くちよう</sup>で話す。( ) ( )

③ 弟はおこ<sup>お</sup>って、 [ ] ようす<sup>ようす</sup>でドアを閉<sup>し</sup>めた。  
( ) ( )

④ 高尾山<sup>たかおさん</sup>の山頂<sup>さんちよう</sup>に登<sup>のぼ</sup>り、 [ ] 気分だ。( ) ( )

おも<sup>お</sup>もしい あら<sup>あ</sup>らしい すが<sup>す</sup>がしい ずう<sup>ず</sup>ずうしい

A どっ<sup>お</sup>しりと落<sup>お</sup>ち着<sup>つ</sup>いているようす。

B さわ<sup>さ</sup>やかで気持<sup>も</sup>ちがよいようす。

C と<sup>と</sup>てもら<sup>ら</sup>んぼうなようす。

D 人<sup>ひと</sup>にめい<sup>めい</sup>わくを<sup>を</sup>かけながら平<sup>へい</sup>気<sup>き</sup>でいるようす。

国語 九一七	第三学年及び第四学年の内容 語い③	名前	年	組	番
-----------	----------------------	----	---	---	---

取り組んだ日  
月 日

次の  に当てはまる言葉をあとの  から選び、書きましよう。また、その言葉の意味をあとのAからDの中から選び、( ) に書きましよう。

① 新幹線は速いたため、景色の变化が  ( ) ( )

② マラソン大会で一位になった妹は  顔をしている。  
( ) ( )

③ 言いたいことがなかなか上手に言えなくて、   
( ) ( )

④ 大きなケガをした後の包たいが  ( ) ( )

もどかしい いたいたい はれがましい めまぐるしい

A はなやかで、ほこらしいげなようす。

B 見ていられないほど、とてもかわいそうなようす。

C いろいろなものが次から次へと通りすぎていくようす。

D 思うようにならなくなっていていららする。じれったい。

次の  に当てはまる言葉をあとの  から選び、書きましよう。また、その言葉の意味をあとのAからDの中から選び、( ) に書きましよう。

① 羽田空港で親友と別れるのは 。( ) ( )

② 駅前えきは多くの人が混こみ合い、とても 。( ) ( )

③ 市場では、  果物くだものが売買されている。( ) ( )

④ 東京では  夏なつの夜が続つづいた。( ) ( )

そうぞうしい あつくるしい みずみずしい なごりおしい

A 新せんであるようす。

B さわがしい。うるさい。

C とてもあつくてくるしい。

D 心がひかれて、別わかれるのがつらい。



次の  に当てはまる言葉をあとの  から選び、書きましよう。また、その言葉の意味をあとのAからDの中から選び、( ) に書きましよう。

① 別れぎわに、なみだを見せまいとする姿が  。

② うそを平気な顔でつくなんて  人だ。

③ クッキーの  において、おなかになった。  
( ) ( )

④ 生後間もない動物の赤ちゃんは  。

いまましいい こうばしい いじらしい あいくるしい

A こんがり焼けたようにかおりがよい。

B はらが立つ。にくらしい。

C たいへんかわいらしい。

D かわいそうで心を打たれる。

国語 九—十	第三学年及び第四学年の内容 語い③	名前	年	組	番
-----------	----------------------	----	---	---	---

取り組んだ日  
月 日

次の [ ] に当てはまる言葉をあとの [ ] から選び、書きましよう。また、その言葉の意味をあとのAからDの中から選び、( ) に書きましよう。

① 三ヶ月前に産まれた子犬が、とても [ ]  
( ) ( )

② 大切な会ぎで [ ] 発言を [ ] してしま [ ] 後か [ ] する。  
( ) ( )

③ ソーラン節<sup>ぶし</sup>を見事におどる四年生のすがたはとても [ ]  
( ) ( )

④ 作品<sup>ひん</sup>がみとめられず [ ] 思い<sup>おも</sup>をする。( ) ( )

かるがるしい にがにがしい いとおしい りりしい

A ふゆかいな気がする。

B かわいくてしかたがない。

C 深く<sup>ふか</sup>考えないようす。

D すがたやたい度<sup>ど</sup>がきりりとしていて、いさましい。